

県民カレッジ高岡地区センター

入場無料
予約不要



今回も幅広いジャンルの映像を上映します。どなたでもご覧いただけますので、ぜひ、ご来場ください。

6/2(日)

1

開演: 13:30

- とやまに祭りありて
「笛や太鼓が野づらをわたる～金蔵獅子や
百足獅子～」
- 川と生きる 「万葉の流れとともに」
- プロフェッショナル仕事の流儀
「歌舞伎役者 坂東玉三郎の仕事」
(15:30ごろ終演予定)

7/7(日)

2

開演: 13:30

- 世界名作映画館
シャレード（吹替版）



「雨に唄えば」の巨匠スタンリー・ドーネン監督が、オードリー・ヘプバーンを主演に描くコミカルなミステリー

(15:30ごろ終演予定)

8/4(日)

3

開演: 13:30

- DiscoveryCHANNEL世界の歴史探訪シリーズ
「白亜の靈廟 タージマハル」
- DiscoveryCHANNEL動物徹底ガイドシリーズ
「イヌ」



(15:20ごろ終演予定)

9/1(日)

4

開演: 13:30

- 日本名作映画集
父ありき



小津安二郎監督作品
金沢、長野、秋田などを舞台に、父と息子と
いう親子関係を深くそして繊細に描いた作品

(15:10ごろ終演予定)

※作品の詳細は裏面をご覧ください。

【ご来場の皆様へ】

- 発熱や体調不良のある方は、ご来場をお控えください。
- 会場内の飲食は禁止です。ただし、水分補給は可能です。
- 会場内の会話はできる限りお控えください。
- 感染症拡大防止にご協力ください。

【お問合せ先】

県民カレッジ 高岡地区センター
(ウイング・ウイング高岡 7F)

TEL 0766-22-5787

6月～9月上映内容【高岡】

6月 2日 (日)	<p>■ とやまに祭りありて 「笛や太鼓が野づらをわたる～金蔵獅子や百足獅子～」 [28分]</p> <p>祭りは神仏や自然への祈りと感謝の表現と言わわれている。県内にも多くの祭りがあり、その中でも今回は獅子舞にスポットをあて、獅子舞の日本への伝来や越中の獅子舞について紹介する。 (1994年)</p> <p>■ 川と生きる「万葉の流れとともに」 [29分]</p> <p>万葉の里、二上山の裾野を緩やかに蛇行しながら流れる小矢部川は、古くから流域に暮らす人々と深い関わりをもてきた。この小矢部川で50年以上も漁をしている川漁師 小橋為義さん。小橋さんの1年を通しての漁に密着する。 (1997年)</p> <p>■ プロフェッショナル仕事の流儀 「歌舞伎役者 坂東玉三郎の仕事」 [56分]</p> <p>歌舞伎役者・坂東玉三郎。気品のある美貌と、高い身体能力を活かした舞、そして伝統と役を深く理解した演技で、女形としてトップの地位に立ち続けてきた。伝統の世界で、新たな美に挑み続ける当代唯一の女形の流儀に迫る。 (2008年)</p>
7月 7日 (日)	<p>■ 世界名作映画館 シャレード(吹替版) [113分]</p> <p>大富豪の妻レジーナが、スキー場からパリの自宅へ戻ってくると待っていたのは、離婚予定だった夫の死の知らせだった。葬儀の会場には見知らぬ三人組が現れたり、大使館では情報局長から、戦時中に夫が軍資金 25 万ドルを横領していた事を聞かされたりと、彼女の身の周りがにわかに怪しげになっていく…。ジバンシイが提供したヘプバーンの衣装が話題となったロマンティック・サスペンス映画。 (1963年)</p> <p>監督：スタンリー・ドーネン 出演：オードリー・ヘプバーン、ケリー・グラント 他</p>
8月 4日 (日)	<p>■ DiscoveryCHANNEL 世界の歴史探訪シリーズ 「白亜の墓廟 タージマハル」 [53分]</p> <p>世界一美しい墓として知られる、北インドのタージマハル。白大理石でできたこの絢爛たる墓廟は、ヒンドゥー教国インドにおいて栄華を極めたイスラム王朝、ムガル帝国の皇帝シャー・ジャハーンが、最愛の妻のために建造したものである。当時の人々の生活に触れながら、タージマハルを詳細に紹介する。</p> <p>■ DiscoveryCHANNEL 動物徹底ガイドシリーズ「イヌ」 [53分]</p> <p>驚異的な身体能力と優れた知能を有するイヌは、闘犬・警察犬から愛玩犬に至るまで、歴史的にさまざまな用途に利用してきた。今日では、人間の 100 倍も鋭いイヌの嗅覚は、薬物の捜索や行方不明者の救助活動に貢献している。私たちと、忠実な伴侶であるイヌの絆に迫る！</p>
9月 1日 (日)	<p>■ 日本名作映画集 父ありき [94分]</p> <p>金沢で学校の先生をしながら一人息子を男手一つで育てていた父親が、先生を辞め故郷に帰るが再び小学生の子供を残したまま東京に出る。その後も離れ離れの生活が続き、やがて成長した息子と再会する…。</p> <p>監督：小津安二郎 出演：笠智衆、佐野周二 他 (1942年)</p> <p>※この作品は、古い作品のため見づらい部分、聞きづらい部分があります。あらかじめご了承ください。</p>